

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年8月4日(2011.8.4)

【公表番号】特表2010-530275(P2010-530275A)

【公表日】平成22年9月9日(2010.9.9)

【年通号数】公開・登録公報2010-036

【出願番号】特願2010-513221(P2010-513221)

【国際特許分類】

A 6 1 F 5/56 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 5/56

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月15日(2011.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

気道における組織領域において所望の方向に移植をなすようサイズ設定され構成された少なくとも 1 つの長手非弾性ボディと、

組織を連結させ、前記所望の方向から外れる前記組織領域内での前記長手非弾性ボディの再方向付けを阻止するようサイズ設定され構成された前記長手非弾性ボディから延びる突出部のアレイと、  
を有する移植システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記長手非弾性ボディの前記所望の方向は、張力の状態を含む、システム。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の移植システムであって、前記張力の状態を調整するための構成部をさら含むシステム。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記長手非弾性ボディの前記所望の方向は、曲線状構成を含む、システム。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記長手非弾性ボディは、柔軟性材料を有する、システム。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記長手非弾性ボディは、縫合線材料を有する、システム。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記突出部の少なくとも 1 つは、柔軟性材料を有する、システム。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記突出部の少なくとも 1 つは、とげを有する、システム。

【請求項 9】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記長手非弾性ボディは、口蓋、口蓋垂、舌、喉頭蓋、又は上気道に沿う筋肉における所望の方向での移植のためにサイズ設定され構成される、システム。

【請求項 1 0】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記長手非弾性ボディに結合された組織固定部をさらに含むシステム。

【請求項 1 1】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記長手非弾性ボディに結合された骨固定部をさらに含むシステム。

【請求項 1 2】

請求項 1 に記載の移植システムであって、前記組織領域の中へ導入され、前記組織領域における移植のための前記長手ボディの通過を受け入れる内部孔を有するようにサイズ設定され構成された移植ツールをさらに含むシステム。

【請求項 1 3】

請求項 1 2 に記載の移植システムであって、前記移植ツールは、組織に入り込むようにサイズ設定され構成された遠位端領域を含む、システム。

【請求項 1 4】

気道における組織領域における所望の方向での移植のためにサイズ設定され構成された少なくとも 1 つの長手ボディと、

前記長手ボディから延びているとともに、組織を連結し、前記組織領域における前記長手ボディの移植の後の前記所望の方向から外れる前記組織領域内における前記長手ボディの再方向付けを阻止するようサイズ設定され構成された、垂直付勢された外向き延在状態で前記長手ボディに弾力的に結合されている突出部のアレイであって、前記組織領域における前記長手ボディの移植中に前記長手ボディに対して内向きに曲がることにより弾力的に屈曲するようサイズ設定され構成された突出部のアレイと、  
を有する移植システム。

【請求項 1 5】

請求項 1 4 に記載の移植システムであって、前記長手ボディの前記所望の方向は、張力の状態を含む、システム。

【請求項 1 6】

請求項 1 5 に記載の移植システムであって、前記張力の状態を調整するための構成部をさらに含むシステム。

【請求項 1 7】

請求項 1 4 に記載の移植システムであって、前記長手ボディの前記所望の方向は、曲線状構成を含む、システム。

【請求項 1 8】

請求項 1 4 に記載の移植システムであって、前記長手ボディは、柔軟性材料を有する、システム。

【請求項 1 9】

請求項 1 4 に記載の移植システムであって、前記長手ボディは、縫合線材料を有する、システム。

【請求項 2 0】

請求項 1 4 に記載の移植システムであって、前記突出部の少なくとも 1 つは、柔軟性材料を有する、システム。

【請求項 2 1】

請求項 1 4 に記載の移植システムであって、前記前記突出部の少なくとも 1 つは、とげを有する、システム。

【請求項 2 2】

請求項 1 4 に記載の移植システムであって、前記長手ボディは、口蓋、口蓋垂、舌、喉頭蓋、又は上気道に沿う筋肉における所望の方向での移植のためにサイズ設定され構成さ

れる、システム。

【請求項 23】

請求項 14 に記載の移植システムであって、前記長手ボディに結合された組織固定部をさらに含むシステム。

【請求項 24】

請求項 14 に記載の移植システムであって、前記長手ボディに結合された骨固定部をさらに含むシステム。

【請求項 25】

請求項 14 に記載の移植システムであって、前記組織領域に導入され、前記組織領域における移植のための前記長手ボディの通過を受け入れる内部孔を有するようにサイズ形成され構成される移植ツールをさらに含むシステム。

【請求項 26】

請求項 25 に記載の移植システムであって、前記移植ツールは、組織に入り込むようサイズ設定され構成された遠位端領域を含む、システム。

【請求項 27】

喉頭蓋及び／又は上気道に沿う筋肉における所望の方向での移植のためにサイズ設定され構成された少なくとも 1 つの長手ボディと、

組織を連結し、前記所望の方向から外れる前記組織領域内の前記長手ボディの再方向付けを阻止するようサイズ設定され構成された前記長手ボディから延びる突出部のアレイと、  
を有する移植システム。

【請求項 28】

舌の動き及び／又は形状に作用する外来筋領域の中、上又は近傍における移植のためにサイズ設定され構成された少なくとも 1 つの移植構造と、所望の方向に前記舌を維持するよう前記外来筋領域に対して前記移植構造の位置を安定させる手段と、を有する移植システム。